

日本学術振興会/二国間交流事業

久留米大学地域連携センター後援，比較文化研究所地中海
研究部会・越境研究会（日本アジア比較文化研究部会）共催

公開ワークショップ：

「近世ドイツ語圏のイエズス会劇と 西洋古典文学」

日時：2017年3月16日 16：00～

場所：久留米大学御井キャンパス，
ラーニングコモンズA（本館2階）

～ プログラム ～

はじめに：

「イエズス会劇と日本人描写の研究」
（大場はるか/ 久留米大学准教授）

第1部：

「史上初世界規模の伝言ネットワーク：
日本のことをヨーロッパに伝えた
イエズス会日本報告」
（パトリック・シュウェマー/
武蔵大学専任講師）

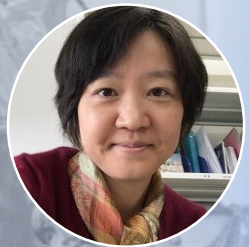
「ルツェルンのザビエル劇（1677年）
大友宗麟の描写など」（英語・翻訳あり）
（マリア・マチエフスカ/
インスブルック大学博士後期課程）

第2部：

「古代地中海から近世日本およびドイツに
おける世代間のあつれき：ミュンヘンの
ヴィクトル劇」
（渡邊顕彦/ 大妻女子大学准教授）

「聖フランシスコ・ザビエル：第二の
アエネアス？」（英語・翻訳あり）
（フローリアン・シャッフエンラート/
ルートヴィヒ・ボルツマン新ラテン語
研究所所長，インスブルック大学准教授）

九州の歴史とも関係
の深いワークショップです。
高校生や一般の方々の
参加も歓迎します！



会場は開放的なところ
です。途中で出入りできる
場所なので、お気軽に
お立ち寄りください。

連絡先：oba_haruka@kurume-u.ac.jp（大場）